

クイックスタートガイド



コピーライト

©2006–2013 Celartem, Inc., doing business as Extensis. 本書ならびに本書に記載されているソフトウェアは著作権保護の対象であり、無断複製・複製・転載が禁止されています。本書または本書に記載されているソフトウェアの全部または一部を、Extensis の書面による承諾なしに複製することはできません。ただし、ソフトウェアの通常の利用やソフトウェアのバックアップ作成は除きます。この例外であっても他者に対する複製は許可されません。登録済みおよび申請中の米国特許に基づいてライセンス化されています。

Extensis は Extensis の商標です。Extensis のロゴ、Font Sense、Font Vault、NetMediaMAX、Portfolio、Portfolio Server、Suitcase、Suitcase Fusion、Universal Type、Universal Type Client、Universal Type Core は Extensis の商標です。NetPublish、Portfolio NetPublish、Type Server、Universal Type Server、WebINK は Extensis の登録商標です。Celartem、Celartem, Inc.、Celartem のロゴは、Celartem, Inc. の商標です。Adobe、Acrobat、Illustrator、InCopy、InDesign、Photoshop、PostScript、XMP は Adobe Systems, Incorporated の商標です。Apple、AppleScript、Bonjour、Bonjour ロゴ、iBooks、Mac OS、OS X、QuickTime、QuickTime ロゴ、Universal ロゴ、Xsan は、Apple Inc. の登録商標です。IOS は、米国およびその他の国における登録商標または Cisco の登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Microsoft、Internet Explorer、PowerPoint、SQL Server、Visual Basic、Windows、Windows Vista は Microsoft Corporation の登録商標です。Intel、Intel Core、Pentium、Xeon は Intel の登録商標です。Oracle、Java は Oracle と関連会社の登録商標です。Google は Google Inc の商標です。Apache Tika、Apache Tomcat、Tomcat は Apache Software Foundation の商標です。Quark、QuarkXPress、XTensions、QuarkXTensions は、Quark Inc. の商標です。IBM、DataMirror は International Business Machines Corporation の商標です。その他全ての商標は各社が所有しています。Panasonic は Panasonic 株式会社の登録商標です。All other trademarks are the property of their respective owners.

MediaRich CORE Content On-demand Repurposing Engine © Copyright 2004–2013 Automated Media Processing Solutions, Inc. dba Equilibrium. All rights reserved. MediaRich CORE は自動コンテンツ処理、自動コンテンツ配信管理、コンテンツダイナミックビジュアルライゼーション、帯域幅やデバイスによるビジュアルメディアの最適化、デジタルメディアアセットのダイナミックオンデマンド生成について、米国特許番号 6,792,57、6,964,009、8,381,110 を取得しています。他の特許は申請中です。

MediaRich と Equilibrium は Automated Media Processing Solutions, Inc. の登録商標です。MediaScript と AMPS は Automated Media Processing Solutions, Inc. の商標です。

Extensis は、製品の購入日より 30 日間、通常の使用状況において、ソフトウェアが記録されているディスクに材質上および製造上の欠陥が無いことを保証します。製品を Extensis から直接購入し、30 日以内に障害が発生した場合、ディスクを Extensis に返送いただければ交換いたします。交換用に送付されたすべての製品は、交換の前に Extensis で登録する必要があります。販売店から購入した Extensis 製品は販売店によって保証され、販売店の返品規定の対象となります。この保証は交換に限定され、その他の損害を含みません。その他の損害には、利益の損失、特殊な要求、付随的な要求、その他の同様の要求などがありますが、これらに限定されるものではありません。本ソフトウェアは、「現状のまま」提供されます。上記の明示的な保証を除き、Extensis は、同梱のソフトウェアの品質、性能、商品性、または特定目的の適合性に関して、明示的または暗黙的を問わず他のいかなる保証もいたしません。



Portfolio Desktop Client 11.0.0

目次

コピーライト	2
Portfolio 11 によるこそ	4
このガイドについて	4
セットアップの概要	4
Portfolio Server のセットアップ	6
Portfolio Server のシステムの必要条件	6
はじめにインストール	6
ファイアウォールのポートを開ける	7
Portfolio Server のインストール	7
既存バージョンからのアップグレード	8
Portfolio Server Admin アプリケーション	10
シリアル番号を入力する	11
カタログを作成する	11
ユーザーを追加する	12
LDAP ユーザーを Portfolio カタログにマッピングする	13
ウェブクライアントの設定	14
ウェブクライアントの設定	14
ウェブクライアントからカタログに接続する	14
デスクトップクライアントを設定する	16
デスクトップクライアントのインストール	16
デスクトップクライアントからカタログを開く	16
デスクトップクライアントの管理機能	17
Portfolio Express	17
Portfolio を使用して	18
アセットをカタログに登録する	18
アセットにアクセスする	19
アセットを管理する	21
コンタクトシートの作成	21
連絡先	22

Portfolio 11 によるこそ

Portfolio は簡単に設定できる デジタルアセット管理とメディア配信ソリューションです。一カ所で管理をすることで、Portfolio はデジタルアセットの管理と配信に必要なすべてのコントロールを行うことができます。Portfolio カタログはマーケティングや画像管理、ウェブオンデマンド用のコンテンツに簡単に利用できます。

このガイドについて

このガイドでは、サーバー & クライアントからなる Portfolio コンポーネントの基本的な設定について説明しています。ここでは一般的な設定の説明のみを行っています。ユーザーやハードウェア、他のオプションの設定も必要になると思います。

Portfolio Server を導入する前に、あなたのワークフローでどのようにデジタルアセットを管理したいのか考えておかれることを強くお勧めします。設定例やサーバーのオプションについては、*Portfolio Server Admin* ガイドを参照してください。

セットアップの概要

ここでは、Portfolio Server と Portfolio デスクトップクライアントに必要な設定ステップを紹介しています。

1. システム要件を確認します。
サーバーとデスクトップクライアントをインストールするシステムが、システム要件を満たしていることをドキュメントダウンロード (<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>) Extensis のウェブサイトを確認してください。
2. サーバーに必要なその他のソフトウェアをインストールします。
サーバーには QuickTime がインストールされている必要があります。
Camera Raw 画像を Adobe Digital Negative (DNG) フォーマットに変換するために、Adobe DNG Converter をインストールします。
Macintosh ユーザー：これらのソフトウェアをインストールするときは、Portfolio Server をインストールして利用するのと同じアカウントにログインしてインストールする必要があります。
3. ファイアウォールの設定をします。
サーバーと、接続したいユーザーの間にファイアウォールがある場合は、Portfolio Server がクライアントソフトウェアとコミュニケーションできるように、ファイアウォールにいくつかのポートを開ける必要があります。ファイアウォールがサーバー上にある場合は、ポートを開けてサーバーにアクセスできるように設定します。ファイアウォールが自分のネットワークとインターネットの間にある場合は、ポートを開けて、ネットワークの外部からサーバーにアクセスできるようにする必要があります。
Portfolio Server をインストールする前に、必要なポートが開いていることを確認してください。
4. Portfolio Server をインストールします。
Windows ユーザー：ドメインユーザーアカウントオプションか、ローカルシステムアカウントオプションのどちらを利用する必要があるかを決めておきます。
Macintosh ユーザー：Portfolio Server をインストールするとき、必要なソフトウェアをインストールしたのと同じアカウントにログインしていることを確認してください。
5. Portfolio Server のシリアル番号を入力します。
6. カタログを作成します。
7. ユーザーを追加します。
Portfolio 内で手動で作成できますが、ディレクトリサービスユーザーをカタログユーザーとして適用することもできます。エンタープライズエディションのユーザーは、ディレクトリサービスのユーザーやグループをカタログにマップすることもできます。
8. クライアントに必要な他のソフトウェアをインストールします。
ウェブブラウザを使ってアクセスする場合は、Adobe Flash Player がインストールされている最新のブラウザバージョン (Internet Explorer, Safari, Firefox, Google Chrome の最新版) を利用する必要があります。Macintosh デスクトップクライアントはオーディオやビデオファイルの再生に QuickTime がインストールされている必要があります。Windows デスクトップクライアントは Windows Media Player がインストールされている必要があります。

9. Portfolio デスクトップクライアントをインストールします。
サーバーに一度に接続できるユーザー数に制限がある場合でも、クライアントソフトウェアは必要な数だけインストールすることができます。
10. クライアントからサーバーに接続します。
ネットワークが動いていることと、クライアントアカウントが適切なアクセス権を持っていることを確認してください。

Portfolio Serverのセットアップ

Portfolio Server の既存のバージョンからアップグレードする場合は、既存のカタログの更新（8 ページの）を参照してください。

Portfolio Serverのシステムの必要条件

For the most up-to-date information about the latest release of Portfolio Server, please see: ドキュメントダウンロード (<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>).

または国内販売代理店のサイトをご覧ください：

<http://www.swtoo.com/product/extensis/>

はじめにインストール

MACINTOSH ユーザー向け注意：

OpenOffice.org、DNG Converter、Portfolio Server は同じ 1 つのユーザーでログインして行う必要があります。

QuickTime

多くのビデオファイルの対応やその他の機能のために、Portfolio Server では QuickTime が必要です。特に Windows の場合はデフォルトでインストールされていないため重要になります。Mac OS X の場合は、ソフトウェアアップデートを利用して、最新バージョンをインストールしてください。

QuickTime のダウンロード: <http://www.apple.com/quicktime/download/>

ビデオファイルを取り扱わない場合でも、Portfolio Server がファイルの種類を正しく見分けるために QuickTime のインストールを強くお勧めします。

注意：QuickTime Pro は必要ありません。QuickTime の基本バージョンで必要な機能が提供されます。

Adobe DNG Converter

Portfolio はデジタルカメラの Camera RAW ファイルをカタログ化できます。これらのファイルは一般的でないため、Adobe が開発した DNG ファイルフォーマットに変換して広い範囲のアプリケーションで利用できるようにします。

Portfolio Server に DNG Converter アプリケーション（無料）をインストールしておくこと、Portfolio は Camera Raw ファイルをこの DNG にバッチ変換してくれます。

DNG Converter のダウンロード:

Macintosh： <http://www.adobe.com/support/downloads/product.jsp?product=106&platform=Macintosh>

Windows： <http://www.adobe.com/support/downloads/product.jsp?product=106&platform=Windows>

DNG Converter は Portfolio Server で必ずしも必要ではありません。インストールすると変換オプションが追加されます。

ファイアウォールのポートを開ける

サーバーと接続したいユーザーの間にファイアウォールがある場合は、Portfolio Server とクライアントアプリケーション間でコミュニケーションするために、いくつかのポートを開ける必要があります。

- サーバー上にファイアウォールがある場合は、ネットワーク上の他のユーザーがアクセスできるようにポートを開けます。
- ローカルネットワークとインターネットの間にファイアウォールがある場合は、ネットワークの外部からアクセスできるようにポートを開けます。

ポート	デフォルト値
デスクトップクライアント	2903
ウェブクライアント (JBoss HTTP/Web Service)	8090
サーバー管理 (Jetty Web App)	8091

内部の Portfolio Server コミュニケーション用にさらにポートが必要です。必要なポートとポート競合の問題の解決については、*Portfolio Server Admin* ガイドを参照してください。

Portfolio Serverのインストール

もっとも良いパフォーマンスとシンプルさを実現するためには、Portfolio Server をファイルサーバーにインストールしてください。

You can download the current Portfolio Server installer here: [ドキュメントダウンロード](http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html)

(<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>). Copy the installer onto the server's hard disk, double-click to launch the installer and follow the instructions.

サーバーソフトウェアがインストールされると、ウェブブラウザが開き、Portfolio Server Admin アプリケーションが開きます。サーバーの設定、ユーザーの追加、カタログの作成が行えます。

Windows にインストール

Portfolio Server のインストールは簡単です。インストーラをダブルクリックして起動し、画面の指示に従います。

Windows ではインストールの途中で、ドメインユーザーアカウントか、ローカルシステムアカウントでインストールするか決めるように要求されます。

ドメインユーザーアカウントオプション

カタログに登録したいデータがネットワークボリューム上にある場合は、ドメインユーザーアカウントオプションを選択します。このオプションを選択するには、事前にドメインユーザーアカウントを作成し（できれば Portfolio Server 専用アカウント）、Portfolio Server のインストーラを実行する前にそのアクセスを設定する必要があります。ドメインアカウントを入力する場合、カタログに登録するファイルと、Portfolio が作成するプレビューファイルすべてに対して、アカウントは完全な読み/書きができる必要があります。このドメインアカウントは、また Portfolio Server サービス (Portfolio Server、Portfolio Server Admin) が起動しているアカウントになります。アカウントはローカルアドミニストレータグループのメンバーでなければなりません。これによって Portfolio Server プログラムディレクトリとシステムファイルに対して全コントロールが可能になります。

さらに、ローカルセキュリティポリシーコンソール内で、ドメインユーザーアカウントはサービスとしてログオン特権を与えられる必要があります。詳しくは以下のページを参照してください。 [http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc739424\(WS.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/en-us/library/cc739424(WS.10).aspx)

ローカルシステムアカウントオプション

Portfolio Server がインストールされている Windows 上に、カタログに登録するファイルがすべて含まれている場合には、ネットワークアクセス用にドメインユーザーアカウントを設定する必要はありません。単にローカルシステムオプションを選択します。

Macintosh へのインストール

Portfolio Server のインストールは簡単です。インストーラをダブルクリックして起動し、画面の指示に従います。

Macintosh にインストールする場合は、Portfolio Server はユーザーとして起動するので、インストール時にはそのユーザーでシステムにログインする必要があります。カタログに登録されるファイル（プレビューファイルも含む）のロケーションに対して、そのアカウントが完全な読み書きができる必要があります。リモート共有をマウントしている場合は、ログアウトしないでください。

Portfolio Server がネットワーク上のファイルとプレビューにアクセスできるようにするには、Portfolio Server がインストールされているシステムに共有がマウントされている必要があります。最適なパフォーマンスを得るには、Portfolio Server をファイルサーバーと同じマシン上にインストールします。

注意

Macintosh 上の Portfolio デスクトップクライアントから、他の Macintosh 上の Portfolio Server にアクセスするためには、サーバーがマウントしているものと同じネットワーク共有をデスクトップクライアントシステムもマウントする必要があります。これによってサーバーとクライアントの両方がアセットとプレビューへの同じパスを持つことになります。

Xsan users

Portfolio Server はサーバーに接続している、いないにかかわらず、Xsan ボリューム上のファイルもカタログに登録できます。しかしカタログ登録とファイル検索のパフォーマンスは、サーバーが Xsan ボリュームに直接接続しているほうが向上します。

設定を続ける

インストールが完了すると、Portfolio Server Admin アプリケーションがウェブブラウザ上で開き、サーバーの設定を行えます。

デフォルトのサーバー管理者のユーザー名は `administrator`、パスワードは `password` に設定されています。ユーザー名とパスワードは大文字小文字を識別します。

既存バージョンからのアップグレード

Portfolio 11 は、Portfolio Server 8.5~10.2 からアップグレードすることができます。Portfolio スタンドアロン版バージョン 8.5 のカタログも利用できます。

ディレクトリサービスの準備（Enterprise 版）

Portfolio Server とアクティブディレクトリまたはオープンディレクトリサービスを統合して、ユーザーやグループを Portfolio カタログにマッピングできます。この機能を利用する場合は、Portfolio のユーザーアカウントをディレクトリサービスのアカウント名と同じになるようにあらかじめ変更しておきます。

例：ユーザー「Joe Doakes」さんの Portfolio アカウント名が `JoeDoakes` で、彼のネットワークログイン名が `jdoakes` の場合は、Portfolio のアカウント名を `jdoakes`（または `JDoakes`、または `JDOAKES`）に変更します。ディレクトリサービスアカウント（または彼のアカウントが含まれているグループ）を Portfolio カタログにマッピングすると、Portfolio Server とディレクトリサービスが同期して、ディレクトリサービスアカウントが Portfolio アカウントとして利用できるようになります。

Portfolio Server のアップグレード

重要

Macintosh ユーザーは Portfolio Server をインストールしたアカウントと同じアカウントでログインする必要があります。

変更したポート値をコピーする

1. ウェブブラウザを起動して Portfolio Server Admin アプリケーションを開きます。
2. 左の一覧からポートをクリックします。
3. 現在の値とデフォルトの値を比較します。デフォルトから変更されている値があればメモしておきます。

サーバーを停止する

1. 左の一覧からステータスをクリックして、サーバーを停止をクリックします。
2. ログアウトをクリックします。
3. ウェブブラウザを閉じます。

既存のカタログのバックアップ

注意

SQL ベースのカタログを利用している場合は、利用している SQL データベースのアプリケーションを使ってすべてのファイルをバックアップしてください。

Portfolio のカタログフォルダを安全な場所にコピーします。デフォルトではフォルダは以下の場所にあります：

32-bit Windows:

C:\Program Files\Extensis\Portfolio Server\applications\native-server\Catalogs\

64-bit Windows:

C:\Program Files (x86)\Extensis\Portfolio Server\applications\native-server\Catalogs\

Macintosh:

/Applications/Extensis/Portfolio Server/applications/native-server/Catalogs/

他のソフトウェアのインストールまたはアップデート

- 最新版の QuickTime を Apple の QuickTime ページ (<http://www.apple.com/quicktime/download/>) からダウンロードしてインストールします。
Macintosh ユーザー：Apple メニューからソフトウェアアップデートを選び、最新バージョンになっていることを確認してください。
- 最新版の Adobe Flash を Adobe 社のサイト (<http://get.adobe.com/flashplayer/>) からダウンロードしてインストールします。
- 最新の Adobe DNG Converter を Adobe 社の DNG ページ (<http://www.adobe.com/products/dng/main.html>) からダウンロードしてインストールします。

アカウント名 (Windows のみ)

1. サービスコンソールを開きます。
Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2012 では、スタート > 管理ツール > サービスを開きます。
Windows 8 デスクトップインターフェイスでは、**WIN-I** キーを押して、コントロールパネルをクリック、アイコンで表示をクリック、管理ツールをクリック、そしてサービスをダブルクリックします。
Windows 8 のタイルインターフェイスでは、**WIN-I** キーを押して、タイルをクリック、管理ツールを表示をはいにセットします。タイルに戻ってから、サービスタイルをクリックします。
2. Portfolio Server の Name コラムを見て、Log On As コラムのドメインとアカウント名を確認してメモしておきます。

Portfolio Server のインストール

1. Portfolio Server のインストーラを起動します。

インストーラの最新版はドキュメントダウンロード (<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>)Extensis のウェブサイトからダウンロードできます。

Windows ユーザー：Domain\User を訪ねる画面が表示されたら、上記でメモしておいたドメインとアカウント名を入力し、そのアカウントのパスワードを入力します。

Macintosh ユーザー：Portfolio Server インストーラは、PostgreSQL の共有メモリ設定をチェックします。設定が十分でない場合はインストーラが設定を変更するので、その後コンピュータの再起動とインストーラの再実行が必要です。

2. インストールが完了すると、Portfolio Server Admin アプリケーションが起動します。

ネイティブカタログはこの時点でアップグレードされます。SQL カタログはエンタープライズソリューションパックのライセンス入力が完了するとアップグレードされます。

3. administrator アカウントと、自分で設定したオリジナルのパスワードでログインします。

4. 画面左のライセンスをクリックして、Portfolio のライセンス番号を入力します。

5. Enterprise Solution Pack や NetPublish を利用する場合は、そのライセンス番号を入力します。

NetMediaMAX を利用する場合はそのライセンスも入力します。ただし、このライセンスを入力すると Portfolio Server の再起動が求められます。そのため他の設定をすべて終えてからこのライセンスを入力すると良いでしょう。

6. ポート番号の変更が必要な場合は、画面左のポートをクリックして、上記でメモしておいたポート番号に変更します。

7. NetMediaMAX ソリューションパックライセンスをお持ちの場合は、左のライセンスをクリックして、ライセンス番号を入力し Portfolio Server を再起動します。

追加情報

Portfolio 8.5 カタログのアップデート、Portfolio Server 11 における旧バージョンからの変更の詳細は、*Portfolio Server 管理ガイド*にある、Portfolio Server のアップグレードを参照してください。

Portfolio Server Admin アプリケーション

Portfolio Server Admin アプリケーションを使って、自分のネットワーク上のどのコンピュータからでも Portfolio Server の設定を変更することができます。

Portfolio Server Admin を開くには：

1. ウェブブラウザを開きます。

2. アドレス欄にサーバーの IP アドレス、コロンの後にポート番号を入力します。デフォルトのサーバー管理ポートは 8091 です。

入力例：http://192.168.0.1:8091 または http://localhost:8091

3. 管理者ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

デフォルトでは、管理者ユーザー名は administrator、パスワードは password に設定されています。ユーザー名とパスワードは大文字小文字を識別します。

注意

できるだけすみやかに Administrator のパスワードを変更してください。Server Admin の左側の画面でユーザーをクリックして、administrator を選択します。新規パスワードを入力して確認した後適用をクリックします。

シリアル番号を入力する

Portfolio Server を使うには、Portfolio Server Admin アプリケーションからシリアル番号を入力する必要があります。

Portfolio Server のシリアル番号を入れるには:

1. **Portfolio Server Admin** アプリケーションを開き administrator としてログインします。
2. ライセンスパネルが開いていない場合は、左側のパネルでライセンスをクリックします。
3. ウィンドウの右下にある  ボタンをクリックしてライセンスを追加します。
4. **Portfolio Server** のシリアル番号を入力してライセンスを追加をクリックします。
ライセンスパネルには、Portfolio Server のバージョン番号とライセンス数が表示されます。

注意

シリアル番号を入力すると、設定ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、サーバーの設定の詳細のチェックリストを表示できます。

NetMediaMAX などのオプションサービスを思量する場合は、同様の手順でライセンス番号を追加します。NetPublish Server のライセンスは Portfolio デスクトップクライアントアプリケーションから入力します。

カタログを作成する

Portfolio カタログにはアセットの情報が全て納められます。カタログ内には実際のファイルは入りませんが、各ファイルのディスク上の場所を特定するパス情報が含まれます。

Portfolio カタログを作成するには:

1. **Portfolio Server Admin** を開きます。
2. 左側のパネルで**カタログ**をクリックします。
3. **カタログリスト**内で**新規カタログ**を追加をクリックします。
4. **カタログの種類**を決定します。
カタログ種類は汎用を選ぶとほとんどの目的で利用できます。
5. **データベースの種類**を決定します:
ネイティブ (FDB) : Portfolio Server のデフォルトデータベース種類です。
SQL : Portfolio Server Enterprise を利用している場合のみ、SQL database を選択できます。Portfolio Server と SQL Database のインストールと設定についての詳細は Portfolio Server Admin ガイドを参照してください。
6. **カタログ名**を入力します。
ウェブクライアントを利用してカタログファイルを利用する場合は、ファイルがアップロードできるように、すぐにオートシンクフォルダを作成することを考えてください。
照合する言語、プレビューについてのこの時点で設定することができますが、カタログを作成した後からでも設定が可能です。
7. **作成**をクリックします。

カタログのデフォルト

ユーザーのアクセスレベルなど、カタログの詳細の設定が可能です。Portfolio Server ヘルプ、または Portfolio Server Admin ガイドを参照してください。

ユーザーを追加する

Portfolio カタログにアクセスするにはユーザーはアカウントが必要です。サーバー管理者は Portfolio Server Admin からユーザーアカウントを作成して、カタログのメンバーにする必要があります。

新規ユーザーを追加するには：

1. **Portfolio Server Admin アプリケーションを起動して administrator としてログインします。**
2. **左のパネル内でユーザーをクリックします。**
3. **新規ユーザーを追加をクリックします。**
4. **新規ユーザー情報を入力します：**

アカウント名：Portfolio にログインするユーザー名 *(必須)*

認証：この設定は Professional、または Enterprise 版でのみ利用可能です。Portfolio Server でユーザーアカウントを作成する場合はネイティブ（ビルトイン）、LDAP ディレクトリサービスによるユーザーアカウントを作成するにはディレクトリサービスを選択します。

ディレクトリサービスアカウントを利用する場合は、アカウント名はディレクトリサービスで利用しているユーザーアカウント名と同じである必要があります。ユーザーのパスワードもディレクトリサービスのパスワードと同じになります。フルネームと電子メールアドレスは、ディレクトリサービスから情報を取得して自動で入ります。

パスワード：このアカウントで利用するパスワード *(必須)*

パスワードの確認：パスワードの再入力 *(必須)*

フルネーム：ユーザーの実際の名前 *(オプション)*

電子メールアドレス：ユーザーに連絡の取れるメールアドレス *(オプション)*

メモ：このアカウントやユーザーについての情報を入力する場所 *(オプション)*

アクセス：ユーザーがデフォルトでアクセスできるカタログを設定できます。ユーザーを全カタログに追加チェックボックスにチェックしてアクセスレベルを選択します。ここにチェックしない場合は、個別のカタログにユーザーを手動で追加します。

5. **作成をクリックします。**

LDAPユーザーをPortfolioカタログにマッピングする

サーバー管理者は、LDAP ディレクトリサービスのユーザーを Portfolio カタログにマップすることができます。

Portfolio Server Admin アプリケーションを利用して、ディレクトリサービスとは別に、Portfolio ユーザーアカウントを独自に作成することもできます。

ディレクトリサービスを追加する：

1. ウェブブラウザを起動して **Portfolio Server Admin** アプリケーションを起動し、**administrator** としてログインします。
2. 左側のパネルにあるディレクトリサービスをクリックします。
3. ディレクトリサービスを設定パネル内で、ディレクトリサービスの接続設定を入力します。

ホスト名：利用しているディレクトリサービスの IP アドレス、または DNS 名

ポート：LDAP 接続ポート（デフォルトポートは 389）を入力します。

SSL を利用する場合は、SSL を利用オプションにチェックを入れ、適合するポート（SSL を使う場合の LDAP のデフォルトポートは 636）を入力します。

タイプ：ディレクトリサービスの種類を Active Directory（アクティブディレクトリ＝Microsoft Windows）、または Open Directory（オープンディレクトリ＝Mac OS X）から選択します。

LDAP バインドユーザー名：ディレクトリサービスに接続許可されているユーザー名を入力します。利用しているディレクトリサービスのタイプによって、ユーザー名の入力方法が変わります。

アクティブディレクトリの場合はユーザー名として domain\user（mycompany\jsmith）、user@realm（jsmith@mycompany.com、または完全な LDAP 識別名 uid=jsmith,cn=users,dc=MYCOMPANY,dc=COM）を入力します。

オープンディレクトリの場合はドメインユーザー名のみ（jsmith）または完全な LDAP 識別名（uid=jsmith,cn=users,dc=MYCOMPANY,dc=COM）を入力します。

パスワード：LDAP バインドユーザー名のパスワード

毎日の同期：1 日に一度、LDAP サーバーと Portfolio Server のマッピングを自動的に同期するオプションを選択できます。このオプションが選択できない場合には手動で同期が可能です。

4. 適用をクリックします。

Portfolio カタログにディレクトリサービスのユーザーまたはグループをマッピングする：

1. ディレクトリサービスを設定パネルにあるマッピングの表示／編集をクリックします。

マッピングの表示／編集パネルには 2 つのパートがあります：左側にあるサービスブラウザには、ユーザーとグループの一覧があります。右側のマッピングには、カタログにマッピングされているユーザーが一覧されています。

2. ターゲットカタログ右側のマッピングパネルのターゲットカタログドロップダウンメニューからマッピングしたいカタログを選択します。
3. 左側にある検索結果でエントリーを選択します。
4. サービスブラウザ画面の下にあるマッピング作成をクリックします。
5. マッピング保存をクリックします。これによって Portfolio Server がディレクトリサービスと同期をとり、選択したカタログにユーザーを追加します。

Portfolio とディレクトリサービスの詳細については *Portfolio Server Admin* ガイドまたはヘルプシステムを参照してください。

ウェブクライアントの設定

ウェブクライアントの設定

Portfolio ウェブクライアントを利用するには、Flash Player がインストールされた対応するウェブブラウザが必要です。Internet Explorer、Safari、Mozilla Firefox、Google Chrome の最新版が対応しています。サポートしているウェブブラウザのリストはドキュメントダウンロード (<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>) Extensis のウェブサイトを参照してください。

最新の Adobe Flash を、Adobe のウェブサイト (<http://get.adobe.com/flashplayer/>) からダウンロードしてインストールします。

もちろん、ウェブクライアントが Portfolio Server にアクセスするためには、外部からのアクセスのために、サーバーファイアウォールの正しいポートが開いている必要があります。ファイアウォールのポートを開ける、および *Portfolio Server 管理ガイド* を参照してください。

各カタログごとにデフォルトの表示設定が可能です。*Portfolio Server 管理ガイド* や、オンラインヘルプのウェブクライアントのデフォルト表示設定を参照してください。

ウェブクライアントユーザーもユーザーアカウントとカタログへのアクセス権が必要です。ユーザーを追加する、および *Portfolio Server 管理ガイド* を参照してください。

ウェブクライアントからカタログに接続する

Portfolio Server に接続するには、Portfolio Server 管理者からアクセス情報を入手してください。以下の情報が必要です：

- **Portfolio Server IP アドレスまたはサーバー名**
- **Portfolio Server ポート番号**
- **ユーザー名**
- **パスワード**

Portfolio Server に接続するには：

1. 対応しているウェブブラウザを開きます。
2. アドレス欄に IP アドレスまたはサーバー名を入力し、続けてコロンとポート番号を入力します（Portfolio Server のデフォルトのポート番号は 8090 です）。
入力例: `http://192.168.0.1:8090` または `http://servername:8090`
3. ドロップダウンメニューから言語を選びます。
4. ユーザー名とパスワードを入力してログインをクリックします。

ウェブクライアントインターフェイス

Portfolio ウェブクライアントは主に 4 つのエリアに分かれています：

- ツールバー：ウェブクライアントの上部にあります。ツールバーからは、ファイルのアップロード、ダウンロード、メインウィンドウの表示変更などにアクセスできます。
- オーガナイザ：左側にあります。利用できるカタログが表示されています。
- メインウィンドウ：ウェブクライアントの中央にあります。ここにはオーガナイザで選択したアイテムのサムネールや他の情報が表示されたり、カタログの検索結果が表示されます。
- アイテムプロパティ：右側にあります。ここにはメインウィンドウで選択されたアイテムのファイル情報やメタ情報が表示されます。多くのフィールドは直接このパネル内で編集が行えます。

一つのアイテムをプレビューしている場合は、インターフェイス全体がプレビューに置き換わります。他のアイテムのプレビューに切り替えたり、ほかのナビゲーションコントロールを利用する場合は、フィルムストリップから選択します。

ウェブクライアントの使い方の詳細は、ウェブクライアントツールバーにあるヘルプをクリックするか、*Portfolio* ウェブクライアントユーザーガイドを参照してください。

デスクトップクライアントを設定する

デスクトップクライアントのインストール

Portfolio デスクトップクライアントを使うと、カタログ内の参照、検索、編集が可能です。デスクトップクライアントではさらに、オートシンクフォルダの作成、カスタムフィールド、マスターキーワードリストの作成など、カタログの管理が行えます。

Portfolio デスクトップクライアントをインストールする前に、ご利用になるコンピュータが必要なシステム要件を満たしていること、そして最新版の QuickTime がインストールされていることを確認してください。

Download the current Portfolio Server here: ドキュメントダウンロード

(<http://www.swtoo.com/product/extensis/portfolio/document.html>). (The download includes Portfolio Server, Desktop Client, and NetPublish Server.) Copy the Desktop Client installer onto the computer, double-click to launch the installer and follow the on-screen instructions.

注意

Mac OS X では、起動しているすべての他のアプリケーションを終了してください。インストール完了後、コンピュータの再起動が必要になります。インストーラが完了するとインストーラがコンピュータを再起動する画面を表示します。

デスクトップクライアントからカタログを開く

デスクトップクライアントからカタログを開くためには、サーバーに接続する必要があります。

注意

外部のネットワークを経由してデスクトップクライアントから Portfolio Server に接続するためには、サーバーのファイアウォールの正しいポートが開いている必要があります。サーバーのファイアウォールポートを開くまたは *Portfolio Server Admin* ガイドを参照してください。

1. **Portfolio** デスクトップクライアントを起動します。
2. **ファイル > サーバー接続** を選びます。
3. **サーバーの追加** をクリックします。
4. **サーバー** を特定できるような名前をつけて、IP アドレスまたは **Portfolio Server** のネットワーク名を入力して **OK** をクリックします。
サーバー名はどんな名前でも構いません。ネットワーク名やコンピュータ名と関連のない名前で大丈夫です。
5. **In the Connect to Server window, click the  (Mac) or  (Windows) icon next to the server name to see the catalogs on that server.**
6. **カタログ** を選択して **カタログを開く** をクリックします。
7. **ユーザー名とパスワード** を入力して **OK** をクリックします (管理者レベルの機能を利用する場合は **カタログ管理者のユーザーとパスワード** を入力してください)。

カタログを起動時に開くのチェックボックスにチェックを入れると、次回デスクトップクライアントを起動する際に、パスワードを入力する画面が開きこのカタログが開きます。

デスクトップクライアントインターフェイス

デスクトップクライアントには以下の主な画面があります：

- ツールバー：ツールバーはデスクトップクライアントの上にあります。ここからクイック検索など主な機能にアクセスすることができます。必要なボタンを追加するなどカスタマイズが可能です。
- ギャラリー：ギャラリーパネルはウィンドウの左側にあります。ギャラリーはカタログ内のアイテムの整理や表示をまとめるためのものです。ギャラリーパネルには、開いているカタログのギャラリーが表示されます。
- フォルダパネル：フォルダパネルを使うとコンピュータやネットワーク上のフォルダに簡単にアクセスすることができます。またこのフォルダ内でオートシンクの設定を行えます。

注意

Mac OS X ではフォルダ表示はウィンドウドロワーで、Windows ではギャラリーパネルの下に表示されます。

- メインウィンドウ：メインウィンドウには現在選択されているギャラリーやフォルダ内のアイテムが表示されます。アイテムをダブルクリックするとプレビューを表示できます。

デスクトップクライアントの詳細は、ヘルプシステムまたは *Portfolio* デスクトップクライアントユーザーガイドを参照してください。

デスクトップクライアントの管理機能

Portfolio デスクトップクライアントでは、カタログ管理者レベルのユーザーはいくつかの管理機能を利用することができます。

管理者レベルでアクセスすると以下のことが行えます：

- オートシンクフォルダの作成、削除、管理
- カスタムフィールドおよび値一覧の作成、削除、管理
- マスターキーワードリストの管理
- フィールドデフォルト、メタデータ設定、カタログ詳細オプションなどのさらなる設定
- サムネイルサイズ、メタデータマッピングなどのカタログオプションの設定
- アイテムがカタログに追加される際に自動的に特定のフィールドにデフォルト値を入れる設定

さらに詳しい情報は、デスクトップクライアントのヘルプから *Portfolio* デスクトップクライアントユーザーガイドを参照してください。

Portfolio Express

Portfolio デスクトップクライアントをインストールすると、Portfolio Express が同時にインストールされます。

Portfolio Express は非常に軽いアプリケーションで、起動し続けておくことができます。カタログ内のコンテンツの参照、検索、プレビューと、カタログ内のファイルを開くことができます。また Portfolio Express のウィンドウからドラッグ&ドロップをサポートしているドキュメントにコンテンツをドラッグ&ドロップして取り込むこともできます。例えば作業中のドキュメントに画像を取り込む際に便利です。

Portfolio Express はコンピュータにログインした際に自動的に起動し、自分で設定可能なホットキーを使ってウィンドウを表示/非表示にすることができます。

デスクトップクライアントの Portfolio Express についての詳細は *Portfolio* デスクトップクライアントユーザーガイドを参照してください。

Portfolioを使用して

アセットをカタログに登録する

アセットをカタログに登録する場合、アイテムをカタログに登録する、そして情報を追加する、という2つのステップがあります。

アセットをカタログに登録する

以下の3つの方法でアセットファイルをカタログに登録できます：

- デスクトップクライアントまたはウェブクライアントから手動で登録できます。カタログに登録したい一つまたは複数のアイテムを選択します。デスクトップクライアントではフォルダやディスク全体を登録することもできます。
- オートシンクフォルダを使って自動的に登録できます。Portfolio を使っていないユーザーでもオートシンクフォルダにアイテムを置くと、カタログに登録されます。
- Mac OS X Finder や Windows Explorer から、簡単に登録できます。カタログに登録したいファイルやフォルダを右クリックして、Portfolio に追加 をショートカットメニューから選択し、登録するカタログを選びます（このオプションは Portfolio デスクトップクライアントをインストールしたコンピュータからのみ利用できます）。

カタログ管理者は、デスクトップクライアントユーザー用にカタログ作成オプションプリセットを設定できます。これによってアイテムに情報を自動的に追加したり、カタログに登録する際に情報入力画面を開くように設定できます。

アセットに情報を追加する

カタログへの登録が完了したら、今度は、すばやく正しい画像やファイルを探す場合に鍵となる情報をタグとして追加します。

カタログ内のアイテムを特定する方法：

- アイテムのサムネイルとプレビュー：見た目でするのが一番速い場合もあります。もちろん検索した結果から見た目で特定することもできます。高品質プレビューでこの作業も楽に実行できます。
- テキストインデックス：PDF や Word、PowerPoint 書類内のテキストをインデックス化します（英語のみ）。特定の単語を含むファイルを検索することができます。
- キーワード：キーワードを利用することによって、ファイルや画像がどこにあるのかの特定が簡単になります。例えば「契約書」というキーワードをすべての Word の契約書につけておいたり、ファッション写真に「女性」というキーワードをつけたりします。
- カスタムフィールド：例えば作者名やイベント名など、ワークフロー上で特定の利用できる情報を追加できます。
- ファイルメタデータ：デジタルカメラで撮影したファイルにはカメラモデルや撮影日、撮影時の設定、または撮影場所の情報が含まれています。多くのアプリケーションでは、作者名やコピーライトなどの情報を埋め込む機能を持っています。Portfolio ではカタログに登録する際にこれらすべての情報を自動的に取り込むことができます。お使いのアプリケーションやデバイスがどのような情報を埋め込む設定になっているのか確認しておく役立ちます。

編集者権限でカタログを使うユーザーは、デスクトップクライアントやウェブクライアントから、アセットの情報を入力したり編集することができます。

カタログ管理者は、デスクトップクライアントからカスタムフィールドを作成したり、マスターキーワードを設定することができます。

カタログ作成オプションでは自動的にアセット情報を含む設定が行えます。またはユーザーが特定の情報を追加できるように表示することもできます。詳細はデスクトップクライアントのオンラインヘルプか、Portfolio デスクトップクライアントユーザーガイドを参照してください。

アセットにアクセスする

デジタルアセットをカタログに登録したら、例えば、ドキュメント用に変換したり、プレゼンテーションに画像を探したり、様々な目的でアセットにアクセスできるようになるでしょう。

カタログに登録されているアセットにはデスクトップクライアントまたはウェブクライアントからアクセスすることができます。デスクトップクライアントにはファイルを編集するより多くの機能が用意されています。ウェブクライアントではアセットを自分のコンピュータにダウンロードすることができます。

ウェブクライアントからアセットをダウンロードする

Portfolio ウェブクライアントでアセットをダウンロードする場合は、ダウンロード時間を短縮するために圧縮ファイル（ZIP）として用意します。ZIP ファイルは Windows Explorer や Mac OS X Finder で直接解凍できます。

ファイルをダウンロードするには：

1. **ダウンロードしたいファイルを選択します。**
2. **ツールバーのダウンロードをクリックします。**
3. **Portfolio Server はダウンロードファイルを ZIP ファイルで準備し、今すぐダウンロードするか後で行うかを選択する画面を表示します。OK をクリックするとダウンロードが開始されます。**

キャンセルをクリックすると、圧縮されたファイルは「ジョブ」として保存され、後からダウンロードすることができます。

注意：ダウンロードするファイルが 1 つだけの場合は、ZIP 圧縮されません。

4. **Portfolio Server で ZIP ファイルを用意できたら、保存場所の画面が表示されます。保存したい場所を選択して、必要であればファイル名を変更し、保存をクリックします。**

注意：ファイルが開けなくなりますので、.ZIP ファイルの拡張子を変更しないように注意してください。

ファイルダウンロードが完了したら圧縮を解凍して利用します。

さらに詳細の情報はウェブクライアントのヘルプまたは *Portfolio* ウェブクライアントユーザーガイドを参照してください。

デスクトップクライアントからアセットを探す

Portfolio デスクトップクライアントから、アセットファイルに対して様々なことが実行できます：

- **オリジナルファイルの編集**
- **ファイルのコピー**
- **異なるフォーマットへの変換**
- **他のアプリケーションへのドラッグ**

ファイルを編集するには：

1. **いずれかのギャラリー内でアイテムを選択します。**
2. **Command-E (Mac) または Control-E (Windows) を押します。**

Portfolio は編集アプリケーションを起動して、選択したファイルをそのアプリケーションで開きます。もし作成したアプリケーションが不明の場合は、Portfolio は開くアプリケーションを特定するよう表示します。

ファイルをコピーするには：

1. **いずれかのギャラリー内で一つまたは複数のアイテムを選択します。**
2. **アイテム > オリジナルファイルの操作 > コピーを選択します。**
3. **コピーを作成したい場所を選んで選択 (Mac) または OK (Windows) をクリックします。**

Portfolio は、オリジナルファイルはそのままに、選択したフォルダにファイルをコピーします。

ファイルを変換するには：

1. いずれかのギャラリー内で変換したいアイテムを選択します。
2. アイテム> 画像の一括変換を選択します。
3. 変換したいファイル形式を選択します。
4. その他の変換設定を行います：
 - JPEG ファイルの場合は、設定をクリックして圧縮レベルを設定します。
 - カラーモードを選択します。
 - 変換後の解像度を設定します。
 - サイズ変更と切抜きの設定をします。
5. 新しい画像を保存する場所を指定します：
 - ファイルの保存場所を尋ねるダイアログボックスを表示する：変換 をクリックした後、ディレクトリを指定する画面が開きます。
 - オリジナルファイルを新規ファイルで置換する：変換後のファイルでオリジナルファイルを置き換えます。
注意このオプションを選択するとオリジナルファイルは失われます。
 - オリジナルと同じフォルダ内：オリジナルファイルと同じ名前になる場合は、ファイル名の最後に数字が追加されます。例
karate.tif は karate1.tif
6. 新規画像をカタログに追加するかどうかを指定します。
7. 変換をクリックします。

変換作業は Portfolio Server で実行されます。

他のアプリケーションへドラッグする

Portfolio で管理している画像を、他のアプリケーションで利用する場面も出てきます。上記で説明したようなオリジナルファイルの編集以外にも、Portfolio のギャラリーから、他のアプリケーションで開いているドキュメントにアイテムをドラッグして配置することもできます。

例えば：

- Portfolio ギャラリーのサムネールを Word ドキュメントにドラッグして画像のコピーを配置する
- メール内にドラッグして添付ファイルにする
- アプリケーションアイコンにサムネールをドラッグしてそのアプリケーションでオリジナルファイルを開く
- サムネールをフォルダにドラッグしてファイルのコピーを作成する

アセットを管理する

デジタルアセットの管理方法やテクニックはいくつかあります。この項目についての詳細は Extensis 社のウェブサイト

<http://www.extensis.com/downloads/documents/dam-best-practices-guide/> から、*Digital Asset Management Best Practices Guide* (デジタルアセット管理活用ガイド) を参照してください。

主なアセット管理方法には以下のものがあります：

- 複数のカタログを利用する：カタログ化されたアセットには誰がアクセスしたいのか、が重要です。特定のアセットにアクセスしたいユーザーのみが、そのカタログへアクセスできればよいからです。

注意

Portfolio Server のライセンスによって、同時に開けるカタログ数に制限があります。この場合他のカタログを開く前に、現在開いているカタログを閉じてください。

- ギャラリーを有効活用する：ギャラリーを利用すると、カタログ内アセットのサブセットにすばやくアクセスできます。しかしギャラリーを有効活用するには、ユーザーが使いやすいように設定する必要があります。「1」という名前のギャラリーでは役に立たないかもしれません。「写真」というギャラリーの方が中身を推測できます。
- プライベート（非公開）ギャラリーを使う：プライベート（非公開）ギャラリーは、ギャラリーを作成した本人しか見ることのできないギャラリーです。他の人には役に立たない分類方法でも、自分だけにわかる方法で整理したい場合にはこちらを利用します。
- ファイルサーバーにファイルを置く：ローカルコンピュータ上や、様々なネットワーク上にアセット自体が散在していると、カタログで管理することはできますが、管理自体は難しくなります。デジタルアセットは重要でかけがえのないデータですので、バックアップも定期的に行います。ファイルをファイルサーバーに常に置いておくようにすると、バックアップ作業もシンプルになります。

コンタクトシートの作成

Portfolio ウェブクライアントで PDF コンタクトシートを作成する：

- コンタクトシートに含みたいアイテムを選択します。オーガナイザ内のすべてのアイテムを含む場合は、オーガナイザを選択します。
- ウェブクライアントメインメニューから PDF 作成を選択すると、最後に設定した内容でコンタクトシートを作成します。
- プリセットからコンタクトシートを作成するには、PDF 作成の横にある  アイコンをクリックして、1、2、4、9、16 アイテムのページからプリセットを選択します。
- プリセットの設定を変更するには、PDF 作成の横にある  アイコンをクリックして設定を選択します。

連絡先

Extensis

1800 SW First Avenue, Suite 500
Portland, OR 97201
電話（無料）：(800) 796-9798
電話: (503) 274-2020
Fax: (503) 274-0530
Web: <http://www.extensis.com>

Extensis ヨーロッパ

Suite 18, Newton House
Kings Park Road, Moulton Park
Northampton NN3 6LG, United Kingdom
電話: +44 (0)1604 654 270
Fax: +44 (0)1604 654 268
Email: info@extensis.co.uk

カスタマーサービス

Web: <http://www.extensis.com/customerservice/>
パッケージ内の案内をご覧ください。

もしくは国内販売代理店までお問い合わせください。

技術サポート

技術サポートにご連絡いただく場合は、次の情報をご用意ください。

- お客様のシリアル番号
- お客様のコンピュータの設定（オペレーティングシステム、メモリ、ハードディスクドライブ、コンフィギュレーションなど）
- ご質問、または問題の説明（何がどういときに起こったのかを具体的に）
- 電話番号（担当者からお客様への電話を希望される場合）

さらに、表示されたエラー番号またはメッセージおよび、関連するかもしれないと思われるその他の情報を書き留めておいてください。
よくある質問とその答え、トラブルシューティングのヒントについては、次のアドレスから Extensis の Web サイトをご利用ください。
<http://www.extensis.com/>

電話によるサポート

北米では、(503) 274-7030 にご連絡ください。

ヨーロッパでは、+44 (0) 1604-654-270 にご連絡ください。

日本国内では、製品パッケージに同梱されている案内をご覧ください。